

## 信州木島平馬曲 戸立岩ボルダー

2018.9.2 rctK

幾つかの雑用を済ませるため、久しぶりに長野の実家から帰京した。実家の方はすでに朝晩は寒く、日中も冷房は必要ないが、東京はまだまだ蒸し暑く、あまりの違いと変化に辟易してしまう。

さて、実家に滞在中は時々馬曲温泉に行っただけのんびりするのだが、この夏もちょっと空いた時間に浸かりに出かけた。その途中、戸立岩という道路の横に頭だけ覗かせている岩を確認してみた。実は今まで何度も側を通っているのだが、特に気にもせず通り過ぎていたのである。

すぐ前の駐車スペースに車を置き、藤蔓に覆われた隙間から岩の川側を覗くと、意外と大きな岩であることが確

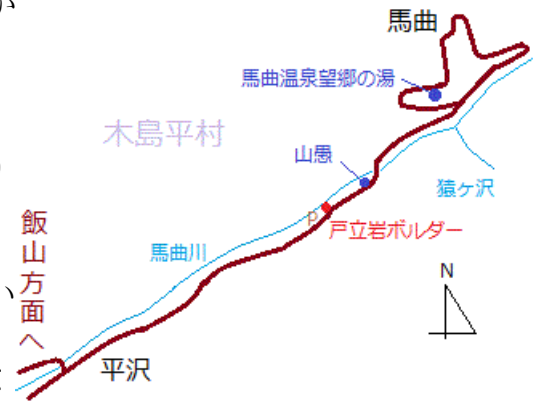
認できた。ガードレールを越え河原に降りてみると、下地は良く、ボルダーの幅はさほどないが、高さのあるカンテの中間にルーフもあり、ボルダーとしてなかなか魅力的な形状をしていた。

盛夏ではあるが雨が少なかったためか、川の側であるにも拘わらず、結露もなく良く乾いていたため、後日、数時間の時間を割いてトライをしに出かけた。

ボルダーの高さは6m程であるが、上部は藤蔓で覆われている上に易しいため、実質4m程である。岩質は安山岩でまずまずしっかりしている。

アクセスは地図を参照してもらえれば分かるが、車利用が良い。木島平村の馬曲温泉に向かう途中にあるので迷うことはなく、広い駐車スペースもある。岩の前に「戸立岩の滝」と書かれた標識板が置いてあるが、滝は堰堤を落ちる滝なので見るほどの価値はないと個人的には思われる。

なお、行く場合は、何時間も過ごせるようなボルダーではないので、観光や温泉のついでに立ち寄るのが良いだろう。



### 《課題紹介》

課題は3本ほどあり、スタートホールドは全て同じで、SDスタートとなっている。

オレンジラインは、易しいフェイスを登って上部の適当なガバで終了。

青ライン(課題名:名水火口蕎麦 メイスイボクチソバ)はオレンジラインのガバに入らず、ハング直ぐ左をレッジに向かって右上に抜ける。レッジに立ち込んで終了。

赤ライン(課題名:望郷の湯)はハング上のホールドを取ったら、少し右寄りからガバにデッドして抜け、青と同様にレッジに立ち込んで終了となる。

赤ラインの左抜けは未解決である。

